

安中市長 様

移住支援金支給申請書兼請求書

安中市移住支援金支給要綱第4条の規定により、移住支援金の支給を申請し、及び当該移住支援金を請求します。

1 申請者

| | | | |
|---------|-------|-------|-------|
| フリガナ | | 性別 | 生年月日 |
| 氏名 | Ⓜ | | 年 月 日 |
| 住所 | 〒 | 電話番号 | |
| メールアドレス | | | |
| 転入年月日 | 年 月 日 | 就業年月日 | 年 月 日 |

2 移住支援金の内容（該当する欄に丸印又は人数を記入してください。）

| | | | | | | |
|----------|--------|----------|---------------------------------|------|---------------------|---|
| 单身・世帯 | 单身 | 世帯 | 世帯の場合、同時に移住した家族の人数（1の申請者は含まない。） | 人 | 左記の人数のうち、18歳未満の子の人数 | 人 |
| 移住支援金の種類 | 就業（一般） | 就業（専門人材） | テレワーク | 関係人口 | 起業 | |

3 各種確認事項（該当する欄に丸印を付けてください。）

| | | |
|--|-------------------|------------------|
| 裏面の移住支援金の支給の申請に関する誓約事項に記載された内容について | A. 誓約する | B. 誓約しない |
| 裏面の個人情報の取扱いに対する同意に記載された内容について | A. 同意する | B. 同意しない |
| 申請日から5年以上継続して、安中市に居住し、かつ、地域の担い手となる意思について | A. 意思がある | B. 意思がない |
| （就業・起業の場合のみ記載） 申請日から5年以上継続して、就業・起業する意思について | A. 意思がある | B. 意思がない |
| （一般の就業の場合のみ記載） 就業先の法人の代表者又は取締役などの経営を担う者との関係 | A. 3親等以内の親族に該当しない | B. 3親等以内の親族に該当する |
| （テレワークの場合のみ記載） 安中市への移住の意志について | A. 自己の意志である | B. 所属からの命令である |

※Bの項目に該当する場合は、移住支援金の支給の対象となりません。

4 請求額 _____ 円

5 振込先

| | |
|-------|---------|
| 金融機関名 | |
| 支店名 | |
| 預金種別 | 当座 ・ 普通 |
| 口座番号 | |
| フリガナ | |
| 口座名義 | |

6 添付書類 移住支援金の振込先となる口座の預金通帳又はキャッシュカードの写し

※確実に振込みが可能となる情報（金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、店番号及び口座名義）を確認することができるものに限る。

(裏)

移住支援金の支給の申請に関する誓約事項

- 1 移住支援金の支給に係る報告及び立入調査を安中市から求められた場合は、速やかに応じます。
- 2 支給決定者が次の各号のいずれかに該当する場合において、安中市移住支援金支給要綱第6条本文の規定による移住支援金の返還の請求があったときは、当該各号の区分に応じ、当該移住支援金の全額又は半額を返還します。
 - (1) 移住支援金の申請の内容が虚偽である場合 全額
 - (2) 移住支援金の申請日から3年が経過する前に安中市から転出した場合 全額
 - (3) 移住支援金の申請日から1年以内に移住支援金の要件を満たす職（一般又は専門人材として就業した職）を辞した場合 全額
 - (4) 起業支援事業に係る起業支援金の交付の決定を取り消された場合 全額
 - (5) 移住支援金の申請日から3年以上5年以内の期間に安中市から転出した場合 半額

個人情報の取扱いに対する同意

安中市が移住支援金の支給に際して得た個人情報について、群馬県又は他の都道府県において実施する移住支援金事業の円滑な実施、国への報告等のため、安中市から国、都道府県及び他の市区町村に提供し、又は確認することに同意します。